

受験必勝法を教えて

高校 3 年生、受験生です。どうしても青山学院大学の国際政治経済学部に入りたいと思っています。(国際的なことに興味があるし、いい先生がいると先輩から聞いたので。)調べたところ、受験科目は国語、英語、社会で、私は、国語、英語、社会の順で得意です。勉強は、得意科目を伸ばすのがいいのでしょうか、不得意科目を征服するのがよいのでしょうか。これからの勉強法、必勝法を教えてください。SAKIさん(17歳)

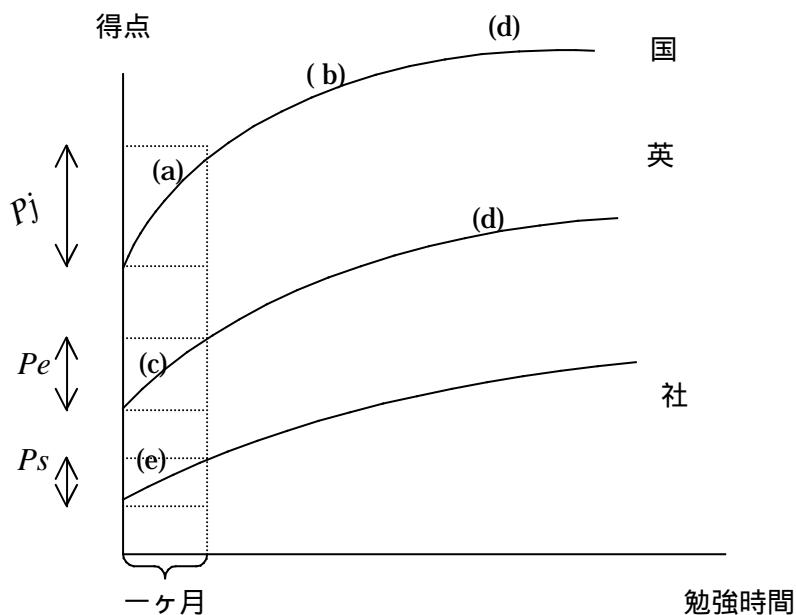
<青山学院大学、国際政治経済学部OBより>

僕からは国際政経のOBとして経済学的に君の問題にアドバイスしたいと思う。君が直面している問題は「限られた時間の中でいかに効率良く合計得点を上げるか」ということだよ。僕も受験生の頃は苦労したなあ。得意科目はさておき、不得意科目相手に1日中机に向かっているのはなんとも堪え難いものだよ。しかし、そんなことを言っているかもしれない。今はやるしかないのだからね。でも、上手な勉強のしかたっていうのも実際あるんだよ。

僕ははじめに“経済学的に”君にアドバイスすると言ったので、ちょっとだけ現実の企業のことを考えてみてほしい。企業がモノを生産するには、労働力や原材料などが必要だね。それらを生産要素というんだけど、生産要素の量を増やせば生産量も増えるっていうのはわかるよね。ちょっと難しかったかもしれないけど、これと同じことが勉強時間と得点の関係にもいえるっていうことに気がついたかい。つまり君の場合、生産要素が勉強に費やす時間で、生産量がテストの得点にあたる。

きみは国語、英語、社会の順で得意だっていうことだね。でも、得意とか不得意ってどんなことだろう。いまの時点で模擬試験をしたらとれる点数とすることかな。それとも、

ちょっと勉強したときに得られる得点の伸び率のことかな。その両方かも知れないね。そこで、その両方ということにして、各教科についての勉強時間と得点に付いてのグラフをかいてみると、こんな形になる。



このグラフの一つ一つの線を生産曲線と呼ぶんだ。ああ、この生産曲線、僕の高3の時とそっくりだ。僕も君と一緒にね。国語、英語の順で得意で、社会はからっきしだめだったんだよね。

今、一ヶ月間一科目だけ集中的に勉強するとしよう。このグラフは、一ヶ月の勉強時間を費やした場合に国語は P_j 点、英語は P_e 点、社会は P_s 点だけ得点を伸ばせることを表している。それぞれの伸び点数を比較すると $P_j > P_e > P_s$ となる。つまり、合計得点を上げるには、国語に集中して、得意科目を勉強するのが得策といえるだろう。つまり、ポイントは勉強時間に対する成績の伸び率が高い科目を勉強せよ、ということだね。この伸び率のことを経済学では「限界生産性」というんだけど、少し勉強時間を増やしたらグンと得点が伸びるならば、それは「限界生産性が高い」ということだ。グラフでは「生産曲線の傾き」でそれを比べることができるね。同じ勉強時間でより多くの得点を伸ばせる科目を選ぶということは、生産曲線の傾きが急な科目を選ぶということと同じだね。

でも、ここで、もうひとつ注意しておかなければならないことは、ずっと国語だけを勉強していればいいということではないということだよ。さっきも言ったように、ポイントは勉強時間に対する成績の伸び率だからだ。いいかい、どの科目も、その生産曲線の傾きは変化しているだろう。通常、僕のグラフのように傾きはだんだん緩やかになっていく。経済学ではこの状態を「限界生産力の逓減」というんだけど、それはいいとして、なぜこんな形になるのか考えてみよう。例えば、僕が高3の4月に国語の模試で60点とったとする。それから夏まで1日30分、毎日国語を勉強しつづけた。すると7月末の模試では80点がとれた。4ヶ月の努力で得点を20点伸ばすことができたんだ。しかし、その後も4ヶ月間同じように勉強しつづけたら、今度は100点がとれるだろうか。そうであれば苦労はないのだが、実際は得点が高くなればなるほど、さらにもう1点上げるのが難しくなっていく。これは経験上、君もわかるよね？ 曲線の傾きがゆるくなるってというのはそういうことなんだ。

効率良く勉強していくためには、君は常に生産曲線の急な科目を選んで勉強しなければならない。だから、はじめに一番傾きが急な国語を勉強する。しかし、(a)の時期が過ぎ、(b)の時期に入ってしまったら、今度は英語を勉強する。(b)よりも(c)のほうが傾きが急だからだ。英語は国語より苦手だから、すぐ国語の方が限界生産性が高くなるかも知れない。そうしたら、また国語をやるんだ。でも、そうするうちに、国語も英語も(d)の時期に入ると、両曲線も傾きがゆるくなってきたら社会(e)にスイッチしたほうがいいだろう。こうしていくと、どの教科をとっても追加的一時間のもたらす得点が等しい状態が維持される。そしてそれが合計得点を上げる一番効率的な勉強法だと言えるんだ。つまり、各教科の限界生産性に差がない状態を維持することが得点アップにつながる、ということだ。さらにそれは何を意味するかと言えば、得点の伸び率に関する、教科ごとの得意・不得意の差をなくすように勉強するってことだね。

僕からできるアドバイスはこれぐらいだ。あとは、体にも気をつけて無理しすぎないこと。君がはやく僕の後輩となる日を待っています。頑張ってください。